

看護師、准看護師、保健師、助産師、
 管理栄養士、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、
 臨床心理士、歯科衛生士、の資格を持つ医療従事者のみなさんへ

過去の認定講習会の様子

CDE-MIYAGI取得者の活動の様子

CDE-MIYAGI (宮城県糖尿病療養指導士) の資格を取得しませんか？

世界糖尿病デー

仙北ブロック 160名
 沿岸ブロック 82名
 中央ブロック 265名
 仙南ブロック 66名

＜宮城県糖尿病療養指導士資格取得者（2021年11月時点）＞
 看護師:172名、准看護師:29名、保健師:15名、助産師:5名、
 管理栄養士:120名、薬剤師:77名、臨床検査技師:16名、
 理学療法士:16名、作業療法士:3名、臨床心理士:3名、
 歯科衛生士:43名、健康運動療法士:1名

【CDE-MIYAGI資格取得のメリット】

- ① 質の高い糖尿病療養指導の知識・技術を身につけ、さら維持・向上できる
- ② 宮城県内の糖尿病療養指導に関する研修会の情報を、会員専用ホームページから入手できる
- ③ 仲間が増えると「顔の見える連携」がしやすくなる
- ④ 患者指導のパンフレットやインスリン自己注射の補助具等の療養指導ツールを入手しやすくなる

宮城県における糖尿病専門職の資格です

- 日本糖尿病療養指導士（CDEJ）の資格を取りたいが、受験資格の要件が満たせない
- 糖尿病患者さんへの指導には興味があるが、日本糖尿病療養指導士（CDEJ）の資格を取るにはハードルが高い
- 資格を取得し、糖尿病に関する知識を深めたい
- 地域の糖尿病に関わる仲間と情報交換したい

このような事を考えていたり、悩んでいたりしている方

宮城県糖尿病療養指導士（CDE-MIYAGI）の資格取得をご希望の方へ

・2023年度（第7回）は2023年7月1日（土）～8月31日（木）の期間、WEB開催（オンデマンド配信）にて実施します。

【申込期間】2023年4月1日（土）～2023年5月31日（水）
 ※当日消印有効

詳しくは公式HPへGo！
 QRコードを読み取ってね

下記の方も募集します

- 日本糖尿病療養指導士（CDEJ）をお持ちの方
- 糖尿病看護認定看護師をお持ちの方
- 日本糖尿病療養指導士（CDEJ）の資格を失効して2年以内の方

お問い合わせ

- 宮城県糖尿病療養指導士認定委員会事務局
 ※ホームページからメールでのお問い合わせになります
<https://www.cde-miyagi.jp>

2022年12月作成



CDE-MIYAGIの資格を持ち、CDEJとして活躍している先輩にインタビュー



目々澤 雅子 さん (医療法人モクシン 堀田修クリニック 臨床検査技師)

Q1. CDE-MIYAGIの資格を取得したきっかけ

当院が開院して間もない頃、院長がスタッフ向けに糖尿病の勉強会をしました。自分は検査結果から糖尿病をみていて、患者さんそのものをみておらず、知識不足や視野の狭いことに気付きました。CDE-MIYAGIが発足すると知り広く知識を高めたいと思い取得に至りました。

Q2. CDE-MIYAGIとして活動してみたの感想

患者さんの療養指導に直接係る機会はありませんが、資格取得後に始めた頸動脈超音波検査を実施する際、カルテで病歴、服薬、経過等を確認し患者さんをより理解して検査に臨めるようになりました。わからないことも医師、看護師に聞きやすくなりコミュニケーションをとれるようになったと思います。



外来スタッフと共に

Q3. 今後の抱負や目標、活動予定

当院は腎臓病専門でもあり、DKDの患者さんが紹介、通院されています。クリニックということから患者さんとの距離が近く、検査時の会話も増えてきました。これからもセミナーに積極的に参加し知識をさらに高め、患者さんのQOL向上につなげられる療養指導の一助になればと思います。



宮城県糖尿病療養指導士認定委員会の活動紹介

更新講習委員会

宮城県糖尿病療養指導士認定委員会では、CDE-MIYAGI認定取得後のフォローアップにも力を入れています。その取り組みの1つが、2018年度から年1回開催している「CDE-MIYAGIアップデートセミナー」です。

「アップデート」の言葉通り、糖尿病に関する最新の知見や療養指導に必要な知識・技術を習得して頂くための研修会で、CDE-MIYAGI認定取得者のみが受講できます。

当初は会場開催でしたが、新型コロナウイルス感染症が流行してからはWEB形式に変更し、継続しています。そのことが逆に「わざわざ仙台まで行かなくても受講できる」「子育て中でも自宅で気軽に受講できる」と好評です。

なお、このセミナーは認定期間中に最低1回受講することが認定更新の必須要件となっています。

セミナーでは、糖尿病専門医および日本糖尿病療養指導士(CDEJ)や糖尿病看護認定看護師の資格取得者による講義に加え、シンポジウムでは

毎回2名のCDE-MIYAGI認定取得者から、認定を生かしてどのように活動しているのかを紹介して頂き、受講者の皆さんを交えたディスカッションも行っています。

受講した方々からは「わかりやすかった」「日々業務する上でとても参考になった」という評価の声を数多く頂いています。

このような充実した研修の機会も得られるCDE-MIYAGIに、皆さんもぜひチャレンジしてみませんか？



Web配信中の様子

第4回 CDE-MIYAGI アップデートセミナー

2022年2月27日(日) 14:00～
ZoomウェビナーにてLIVE配信

<プログラム>
ログイン開始 13:45～

司会・座長：宮城県糖尿病療養指導士認定委員会
仙台協賛会病院 資料口野外科 部長 藤家 久雄

●開会あいさつ(14:00～14:20)
「宮城県における糖尿病対策の現状とCDE-MIYAGIに期待すること」
宮城県糖尿病療養指導士認定委員会 委員長
東北医科大学 内科学第二(糖尿病代謝) 教授 森井 隆輝

●Session 1.(14:20～15:20)
「コロナ禍での糖尿病診療のアップデート」
東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分科 助教 見玉誠二郎 先生

●Session 2. (15:20～16:00)
「絶対わかる!! SGLT-2阻害薬の総復習、最新の見解まで!!」
仙台赤十字病院 薬剤師 高橋 小輝 先生

～ 休憩 (10分) ～

●シンポジウム(16:10～17:10)
「コロナ禍における食生活の変化と療養指導の一例」
東北医科大学 医学部 糖尿病管理 管理栄養士 石上友子 先生
「糖尿病患者の機能障害と運動指導」
東北医科大学大学院 理学療法士 理学療法士 内藤 雅文 先生

●キーワード入力・アンケート記入(17:10～17:30)

主催：宮城県糖尿病療養指導士CDE-MIYAGI認定委員会

第4回セミナーのプログラム

